

swex2024 口頭発表スケジュール v2.3

【10月5日(土)】

@B101	10:15	O-1	遠間 悠貴	新潟医療福祉大学大学院	競泳スタートにおけるブロック段階の上下部体幹・骨盤角度とパフォーマンスとの関連	
	10:30	O-2	大崎 達也	大阪教育大学大学院	日本一流競泳選手におけるスタート合図後の動作の分類	
	10:45	O-3	水藤 弘史	三重大学	ジュニア競泳選手のキックスタートの運動学的特徴とスタートパフォーマンスとの関係	
	11:00	O-4	垣内 流星	大阪体育大学大学院	200mバタフライのレースパターンにおけるセカンド種目の影響について	
	昼休憩 11:30~12:30					
	12:30	O-5	田中 貴大	立命館大学 総合科学技術研究機構	渦の生成と流体力からみた平泳ぎ選手におけるキックパフォーマンスの特徴	
	12:45	O-6	加地 智哉	産業技術総合研究所	クロール泳の足部にはたらく鉛直・進行方向における力と泳速度との関係	
	13:00	O-7	三村 朋裕	筑波大学大学院	水中ドルフィンキックにおける過度なキック頻度の上昇が関節間協調性に及ぼす影響	
	13:15	O-8	緒方 嵩人	新潟医療福祉大学大学院	IMUを用いたクロール泳時の体幹回旋角度の評価	
	13:30	O-9	三瀬 貴生	新潟医療福祉大学	成長期競泳選手における水中ドルフィンキック泳のパフォーマンス向上に関連する体力特性	
	休憩 13:45~14:00					
	14:00	O-10	古賀 大樹	東京工業大学	モーションキャプチャを用いた水泳シミュレーションによる多肢欠損泳者のストロークメカニズムの解明	
	14:15	O-11	中島 求	東京科学大学	片上肢のバラスイマーはいかにして推進力発揮と姿勢の安定性を両立させているのか?~シミュレーションによるアプローチ	
	14:30	O-12	北見 茉暖	大阪教育大学大学院	日本の大学競泳選手における記録発達の特徴~高校生期の自己記録からの変化に着目して~	
14:45	O-13	明石 啓太	環太平洋大学	ジュニア期の競争レベルの高さとエリート選手の輩出数の関係 ~最強世代はジュニア期の競争も熾烈なのか~		
@B201 予定	10:15	O-15	成田 健造	鹿屋体育大学	クロール泳中の抵抗力と身体組成の関係:大学競泳選手における性別の違いに着目して	
	10:30	O-16	山川 啓介	筑波大学	平泳ぎキック動作に関わる筋シナジーの役割の特定-大学男子競泳選手を対象として-	
	10:45	O-17	熊澤 将大	新潟医療福祉大学大学院	クロール泳におけるMR拡散強調画像を用いた筋活動評価-体幹筋活動量が競技力および腰痛の有無に及ぼす影響-	
	11:00	O-18	鷺野 壮平	産業技術総合研究所	ふくらはぎの投影面積, 算出できました	
	11:15	O-19	早川 夏夢	筑波大学大学院	水泳運動によるスプリントインターバルトレーニング中の生理応答	
	昼休憩 11:30~12:30					
	12:30	O-20	藤本 知臣	新潟医療福祉大学	息止めを伴うWarm-upが200m泳を模した2分間の高強度運動パフォーマンスに及ぼす影響	
	12:45	O-21	鏡味 卓也	新潟医療福祉大学大学院	息止め中の苦しさに関連する生理学的要因の探求	
	13:00	O-22	平田 美幸	山梨大学大学院	200mバタフライレース中のHRの変化-事例的研究-	
	13:15	O-23	川村 亮太	大阪体育大学大学院	指導者不在期間を経験した大学競泳選手は指導者に何を求めるのか~選手の認知的方略に着目した質的検討~	
	13:30	O-24	水野 加寿	城西大学水泳部	重度自閉症児に対する水泳指導が水泳運動能力の開発と発達を促進させる-泳力(水泳運動能力)と学習能力(動作記憶)との相関性について-	
	休憩 13:45~14:00					
	14:00	O-25	山中裕太	青山学院大学	水球男子日本代表チームのカウンターアタックの実態把握-国際大会の結果から-	
	14:15	O-26	青木 萌	筑波大学大学院	男女高校・大学・社会人水球選手を対象とした水球競技における外傷・障害調査~重症度と受傷機転に着目して~	
14:30	O-27	及川広太	日本大学大学院総合社会情報研究科	オープンウォータースイミング選手のレース時の疼痛発生状況について		

【10月6日(日)】

@B101	9:00	O-28	田中 義人	鳴門教育大学	教育行政と民間企業が創り出した これからの水泳授業民間委託 - DBO方式で実現した 学校教育に定める民間管理プール -	
	9:15	O-29	三木 寿人	高松市立国分寺南部小学校	主体的に自ら考え、学び合う児童の育成-自由進度学習の視点を取り入れた教科横断的な水泳学習をデザインする-	
	9:30	O-30	宮原 祐史	長野県伊那市立西箕輪中学校	学校水泳の9年間の系統的な指導実践例	
	休憩 9:45~10:00					
	10:00	O-31	出口 雄基	大阪教育大学大学院	バタフライのキック動作の習熟における水中立位姿勢での運動を用いた学習方法の検討	
	10:15	O-32	豊田 郁豪	東京学芸大学大学院連合学校教育学研	水中で行う運動遊びは子どもたちが楽しみながら泳力を向上させることができる	
	10:30	O-33	原 英喜	國學院大学・東京学芸大学	平泳ぎ中の呼吸経路に関する考察-適切な指導法に繋げることを目指して-	